

2020年度 淡海フィランソロピーネットワーク事業計画

淡海フィランソロピーネットワークは、「阪神・淡路大震災」の翌年、社会貢献活動について普及・啓発や調査・研究、情報交換・交流を行い、企業や団体が地域社会にとって魅力的かつ効果的な活動ができるよう、1996年3月に設立され、25年目を迎えました。

2019年度は、災害時における支援活動の在り方、災害ボランティア資機材リストの整備と適正な運用を進めるとともに、「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包括性のある社会の実現を目指すSDGsを視点に持ちながら、「子どもの笑顔はぐくみプロジェクト」（事務局：滋賀県社会福祉協議会）への参画の推進、食品ロスを防ぐ観点から、フードバンクとの連携を検討してきました。

今、新型コロナウイルスの感染防止の観点から、新しい生活様式における、セミナーの開催や社会貢献、ボランティア活動の在り方が問われています。

2020年度は、活動における感染防止対策の研究、これまでの活動を振り返り、社会貢献活動の真価を学び交流できる取り組みをすすめながら、会員企業・団体及び個人はもとより、県民にとって価値ある活動を探求します。

1 社会貢献活動・ボランティア活動に関する普及・啓発

- (1) 子どもたちの環境・福祉学習支援のためのチャリティ事業の実施
- (2) 滋賀県災害ボランティアセンターへの参画
- (3) 社会貢献活動情報誌「そろふいあ」の発行《滋賀県社会福祉協議会と共同》
- (4) ホームページ運営による情報発信
- (5) 運営委員長表彰
- (6) 感謝状の贈呈
- (7) 各種委員会への参画

2 社会貢献活動・ボランティア活動に関する調査・研究

- (1) 環境保全ならびに障害のある方の就労支援の推進
 - ① ペットボトルキャップリサイクル事業の推進
 - ② メンテナンス付リサイクルプランターリース販売事業の支援
- (2) 災害ボランティア資機材リストの整備
- 覇 (3) 食品ロスを防ぐ観点からのフードバンクとの連携

3 社会貢献活動・ボランティア活動に関する情報交換・交流

- (1) 会員研修
- (2) NPO等との交流会、他団体の研修への参加
- (3) 会員の「子どもの笑顔はぐくみプロジェクト」への参画推進
- (4) SDGsについての学習と情報交換

4 研究会および講演会等の開催

- 覇 (1) コロナ禍における社会貢献活動についての実践報告と課題の学習
- (2) 企業・団体の社会貢献活動トップセミナーの開催
《滋賀県社会福祉協議会・滋賀県と共催》

5 会務の運営

- (1) 総会の開催
- (2) 副運営委員長・事務局幹事の開催
- (3) 運営委員会の開催